

## 参考資料

### 「(仮称) テラスモール松戸」プロジェクト概要

#### ■「松戸北部市場」とは

松戸北部市場は、急増する周辺の消費人口に対して青果を安定的に流通させることを目的として1969年（昭和44年）4月に開設されました。当時の松戸市政要覧（1969年）によれば、「流通機構整備改善を計画し、市内に散在する青果市場を統合大型市場として全国産地からの直送による集荷体制を確立し青果物の受給・供給を円滑にすると共に公正な価格によって消費者、生活者を保護し、市民生活の安定に寄与いたすため設置いたしたものである」とあります。以来、青果を中心に松戸エリアの食糧流通の重要拠点として松戸周辺エリアの食卓を支えてきましたが、施設の老朽化および耐震性の問題、市場を取り巻く環境の変化などにより、2017年3月末に閉鎖しました。

#### ■商圏とターゲット

商圏人口は、3km圏で約26万人、5km圏で約61万人、10km圏で約190万人が居住しています。30～40代の子育てファミリー層を中心に、ヤング世代からシニア世代まで重層的でバランスの良い人口構成のエリアです。また、共働き子育てしやすい街としても高い支持を集めており、特に世帯数の増加が顕著なマーケットです。

ターゲットは、毎日利用の周辺居住の女性、子育てファミリーや有職層からリタイア層までのアクティブシニアなど、誰でも、誰とでも、いつ訪れても快適に過ごすことができる松戸での日々を満喫する人それぞれのシーンに対応します。

#### ■フロアプラン

《1階：地域No.1の食品ゾーンを核とした高頻度来館ライフサポート》

新鮮な食品から雑貨、生活サービスまでが揃う、快適な「松戸ライフ」の中心となる圧倒的デイリー集結。

《2階：センスを刺激する、自分好みのトレンドスタイル》

前面道路の東西からダイレクトアクセスが可能な、都市型ファッションから普段使いのコモノまでが揃うファッションを集積。

《3階：みんなが時間を忘れて楽しめる、家族みんなの暮らしスタイル》

目的性の高い大型店とシネマコンプレックス エントランスを中央に配置した、大人から子供まで誰もが楽しめるモノ・コト軸のライフスタイル提案フロア。

《4階：エリア唯一の大型シネマコンプレックス》

エリア唯一の大型シネマコンプレックスを導入し、幅広い層の時間消費に対応。

## 施設概要

- ・ 所 在 : 千葉県松戸市八ヶ崎二丁目 8 番地 1 他
- ・ 敷地面積 : 約 49,000 m<sup>2</sup>
- ・ 賃貸面積 : 約 42,000 m<sup>2</sup>
- ・ 総店舗数 : 約 180 店
- ・ 駐 車 場 : 約 2,000 台
- ・ 建物規模 : 地上 4 階建て (一部 5 階建て)
- ・ 用途地域 : 準工業地域
- ・ 事業者代表 : 住友商事株式会社
- ・ 運営受託 : 住商アーバン開発株式会社

## 事業運営の推進体制について

事業運営の推進主体として住友商事と 100%出資の運営管理会社である住商アーバン開発が計画段階から一体となり、継続的に住友商事グループが事業運営する体制を構築します。

住友商事グループは、1976 年より商業施設事業に参画して以来、地域の特徴を活かしたオーダーメイド＝「地域メイド」のスタンスで取り組んでおり、現在全国で 46 施設を所有・運営しています。代表案件であるテラスモール湘南は、2015 年 4 月に、一般社団法人日本ショッピングセンター協会が選出する「第 6 回日本ショッピングセンター大賞」の最高位である金賞を受賞するなど、その開発・運営実績は高く評価されています。

## 住友商事グループの商業施設

